


## 2-4 室町文化と力をつける人々 質素で静かな美しさ

 P118～P119

名前

6年

組

番

①【ねらい】水墨画を通して、室町時代の文化の特徴について考える。

②【基本】アの水墨画は誰の何という作品だろうか。

・画家名

雪舟

・作品名

天橋立図

・アの説明を読もう。

③「天橋立図」を見て、思ったこと、気づいたことを書こう。

- ・墨の濃淡だけ描いていて驚く。
- ・建物や木の細かいところまで表現している。
- ・自然の様子が描かれていて、落ち着いた雰囲気がある。
- ・雪舟はどのようにして描いたのだろうか。
- ・今も水墨画はかけ軸に描かれているのを見たことがある。

❗ ④【ポイント】水墨画が広まり、今も大切に残されているのはなぜだろうか。

- ・室町時代の大切な文化だから。
- ・床の間にかざるかけ軸のように、人々の生活に入って使われるようになったから。
- ・水墨画を伝える人や作家がその後も続いたから。

・室町時代の文化で今も続いているものを教科書からさがそう。

ヒント：教科書119ページの本文2段落目や、「次につなげよう」を読もう。

⑤室町文化の特徴と考えたことをノートにまとめよう。

・（例）室町時代には、水墨画や茶の湯、生け花など、多くの文化が生まれた。それらは今も残ったり、続いたりしている。私たちもそれらの文化を大切にしていきたいと思います。